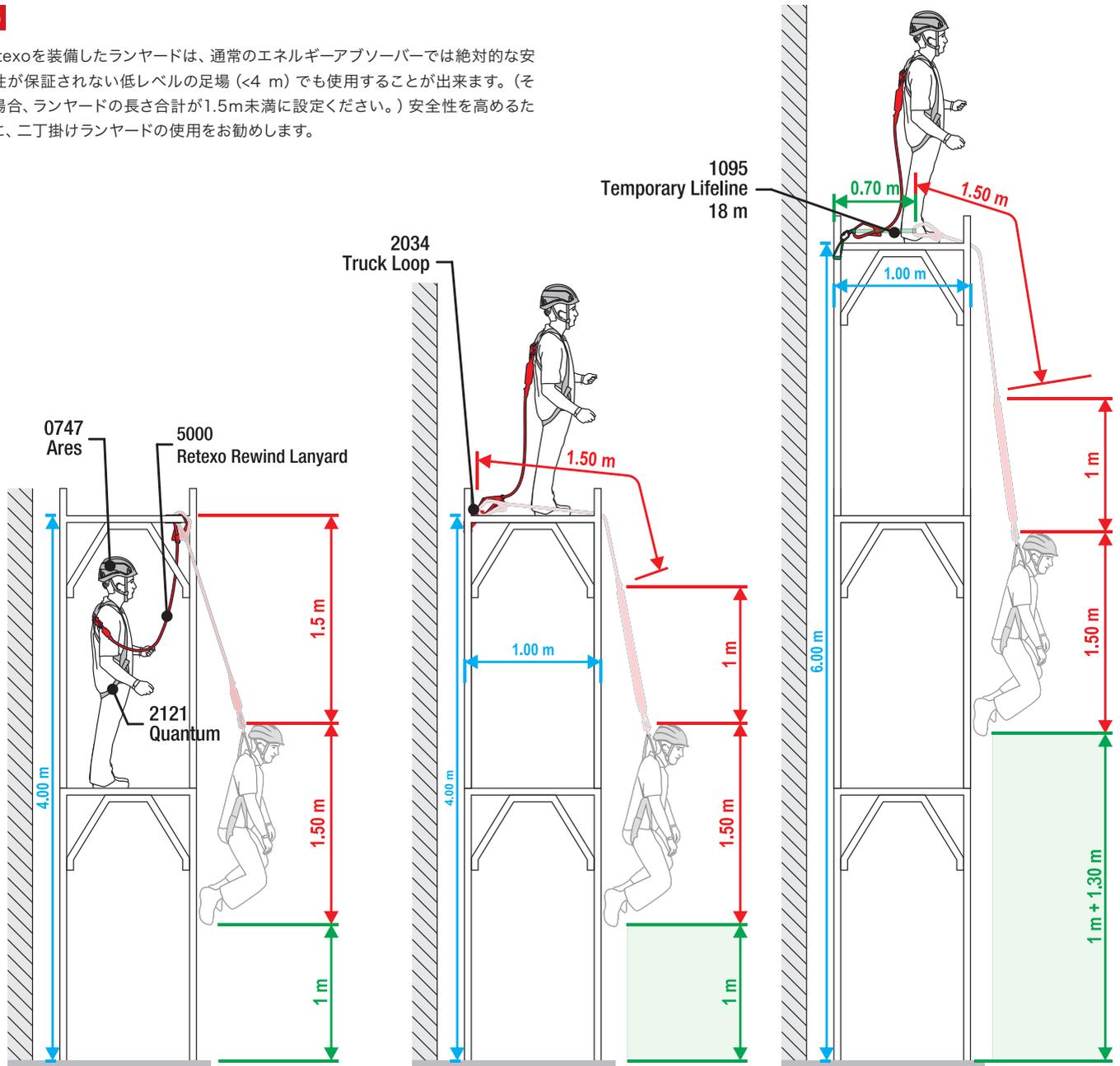


建設と足場

建設現場では、高所での作業中に落下するリスクは非常に高くなります。足場の組み立てと分解の際には、アンカーポイントが足より下または同じ高さになったときに落下する危険から適切な個人用保護具を使用して作業者を保護する必要があります。一般に、足場での作業と建設現場では、地面または地面上の危険物から作業床までの高さは限定的です。したがって、そのような作業では十分なクリアランス距離が取れず、墜落事故が発生した場合、墜落防止システムが墜落を正しく阻止する前に、作業者と地面または下の障害物との接触を引き起こす可能性があります。CAMPは、限られたクリアランス距離の問題を解決するソリューションを提供します。

15

Retexoを装備したランヤードは、通常のエネルギーアブソーバーでは絶対的な安全性が保証されない低レベルの足場 (<4 m) でも使用することが出来ます。(その場合、ランヤードの長さ合計が1.5m未満に設定ください。) 安全性を高めるために、二丁掛けランヤードの使用をお勧めします。



Retexo SHOCK ABSORBER (ランヤードの長さ 1.5m の場合)

第1層目の最上部に登り、ランヤードを第2層目の構造に取り付けます。この場合、落下係数はゼロに近いため、落下した場合のアブソーバーの伸びもゼロになります。

2層目のレベルの最上部に登り、アンカーウェビングを使用してランヤードを作業床の建物側に取り付けます。アブソーバーの制限された伸び (1m) は、作業者が地面に届く前に落下を止めます。

2階が完全に構築されると、テンポラリーライフラインを3階に固定して、作業中に労働者がより自由に移動できるようにすることができます。この高さでは、作業者が適切に設置されたテンポラリーライフラインにランヤードで接続されている場合、地面への落下 (グラウンドフォール) の危険を心配する必要はありません。ライフラインのたわみを考慮してください (最大70 cm)。